

鷺沢 文香が

さぎ

さわ

ふみ

か

静かに居眠りすれば――

しず

いねむ



三日徹夜…

俺の疲れはもう限界だった。

その時この鬼…あ、いや

「ちひろさま」からこれをもらった。



新しいスタドリ… っであの顔怖!

飲かどうかの悩み中…  
俺より調子悪そうなやつが現れた!

しょうがなく文香にそのドリンクをあげたんですが…



ふみかもん!

うーん

ん

むじむじ

ふう

なにこれ「寝てる姿も可愛いじゃん」

睡眠薬だったか、これ「くちびるぶよぶよ」

あの鬼。俺使って実験とかやるつもり? 「ムネデカ!」

# 結果——

ずう——

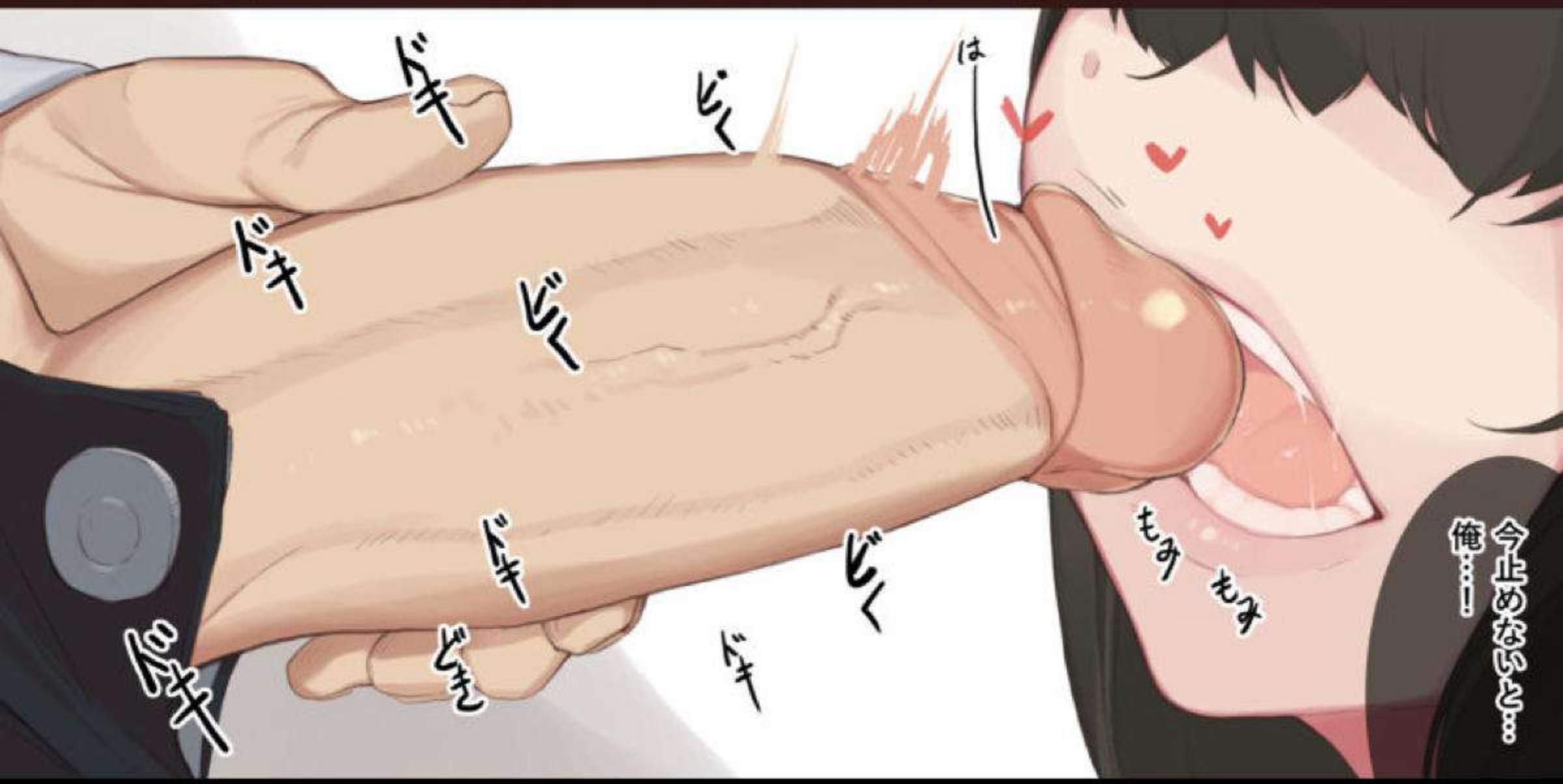
すん——

おい、文香さん、起きないと…  
いたすら…しちやいますよ?

……んう……はひいら……

こうなりました。

# むら





きれいな歌を歌うこの唇を今俺の性欲のために使っている!

今週はオナニするひまもなく仕事ばかりしたから...  
すごい量。彼女の舌が私の精液で見えない。

はっ!  
うっ...  
はあーはー



ふみかさん...入れますね!!!

は

は

はっ

はっ

はっ

はっ

うっ………はぁ………

はぁ……… はぁ………  
はぁ………

ああの………つから  
起きてらっしゃるんですか？

1ページの最後の  
カットからですよ。

ほぼ最初じゃん………

くださったドリンクで  
すぐ元気になったので。

じゃあ、なんで寝むたフリを??!

私も……いやじゃなかったから……

だっすきも!!

ご満足いただけましたか

?!

このあと減茶苦茶セックスした

END